

令和 6 年度第10回岡崎市水道事業及び下水道事業審議会 会議録

1 会議の日時

令和 6 年 7 月 17 日（水）午後 2 時から午後 4 時まで

2 会議の場所

岡崎市役所西庁舎 7 階 701号室

3 会議の議題

- (1) 令和 6・7 年度審議会日程（案）について
- (2) 諮問内容「適切な下水道使用料のあり方」について
諮問内容「適切な農業集落排水処理施設使用料のあり方」について
- (3) 下水道事業の概要について

4 出席委員及び欠席委員の氏名

(1) 出席委員（9 名）

学識経験を有する者	丸山 宏 （会長）	愛知産業大学 名誉教授
	冨永 晃宏 （副会長）	国立大学法人名古屋工業大学 名誉教授
	内藤 公士	公認会計士
	牧野 守	弁護士
水道又は下水道の使用者	久保 敦	栄屋乳業株式会社
	山本 京子	岡崎商工会議所 事務局次長
	鈴木 純子	あいち三河農業協同組合 女性部
公募した市民	石井 美紀	
	松井 亜早美	

(2) 欠席委員（1 名）

学識経験を有する者	齊藤 由里恵	中京大学経済学部 准教授
-----------	--------	--------------

5 説明のため出席した事務局職員の職氏名

水道事業及び下水道事業管理者 伊藤 茂
上下水道部長 跡地 操

上下水道部次長（下水道工事課長） 藤野 真司、
経営管理課長 松谷 朋征、総務課長 石川 千乃、
サービス課長 栗本 勝明、水道工事課長 新美 正紀、
水道浄水課長 小野塚 好司、下水道施設課長 柴田 英幸、
経営管理課副課長 棚岡 伸一、総務課副課長 米津 久美、
下水道工事課副課長 鈴木 亨一郎、
経営管理課経営２係長 藤岡 敏彰、総務課総務人事係長 飛田 晃宏、
下水道施設課施設維持係長 中嶋 穰治、総務課事務員 鈴木 のどか

6 会議の成立

事務局から、委員総数10名のうち9名が出席のため、岡崎市水道事業及び下水道事業審議会条例第6条第2項の規定により、会議が成立していることを報告した。

7 会議録署名委員の指名

会議録署名委員に、牧野委員を指名した。

8 会議の公開

本日の会議を公開することとした。（傍聴者3名）

9 議事の要旨

(1) 令和6・7年度審議会日程（案）について

資料1に基づき、令和6・7年度審議会日程案について事務局が説明した。

委員からの質疑はなし。

(2) 諮問内容「適正な下水道使用料のあり方」について及び「適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方」について

市長から審議会に諮問された「適正な下水道使用料のあり方について」及び「適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について」の趣旨を事務局が説明した。

委員からの質疑はなし。

(3) 下水道事業の概要について

資料2に基づき、下水道事業の概要について事務局が説明した。

事務局の説明後、次の趣旨の質疑がなされた。

(A委員)

今年の2月頃に矢作川流域の自治体が水道・下水道の一本化に向けた準備会を設立すると新聞で読んだ。今後事業主体が変わっていくなら、現在議論していることは意味がなくなってしまうのではないか。

(事務局)

愛知県は、名古屋市を除く地域で水道と下水道の一本化を進めることを検討しており、まず西三河地域から始めるため、矢作川流域で準備会を立ち上げたいと話があった。

岡崎市としては、人口減少時代では職員数の確保等が難しくなっていくなどの問題もあり、広域化の重要さは認識しているが、突然の話であり、市の進むべき道について議会や市民の方に説明していない段階であるため、準備会への参加は差し控えるとの対応を取っている状況である。

もし今後一本化されるとしても、それまでの期間は責任を持って事業を運営していく必要があるため、審議をしていただきたい。

(A委員)

市として上下水道の審議会を行っていくというスタンスであれば、私たちも心持ちがしっかりする。

(事務局)

補足すると、水道事業に関しては、岡崎市の自己水比率は8割近くあるが、近隣の市町村の場合、100%もしくは約8割が県水であり、一本化した場合の状況が他市と大きく異なるという懸念もある。

また、水道法の改正により、県の役割として、広域行政について市町村を支援するという責務が明確に位置づけられた。県としては今後も引き続き、このような広域行政を進めていくと思われる。

(B委員)

資料5ページの管渠整備延長の推移について、平成22年頃から管渠整備延長が大幅に減少しているが、なぜ減少したのか。反対に合流管渠は増加しているように見受けられるが、それはどうしてか。

(事務局)

岡崎市は下水道の整備に早く着手していたが、矢作川流域下水道が供用開始した平成4年からスピードを上げて整備を進め、市街化区域が概ね整備され、整備の量が落ち着いたタイミングが平成20年代前半である。

また、合流区域は古い管路であり年数が経過したため、平成前半頃から管の更新を行っていた。合流区域は毎年9キロ前後の管渠改築をしていたため、棒グラフにはその量が反映されている。

(B委員)

合流区域の範囲は変わっていないということか。

(事務局)

合流区域は約980ヘクタールあるが、区域自体は変わっておらず、管を新しく入れ替えている。

下水道の整備が早かった地域ほど合流管を多く布設している。分流管の方が環境に対して寄与する部分は大きく、合流管を分流管に替えられれば良いのだが、各家庭の配管が汚水と雨水に分かれていないと分流管への接続ができないため、市民の方々にも協力してもらわないと合流管を分流管に替えられず、分流化は困難である。

(A委員)

下水道事業と水道事業の違いに留意してほしいとのことだが、前回の水道料金に対する審議の際は、管の大規模な更新を図る時期であり、更新にかかる費用を考慮しなければならなかったが、下水道事業は建設に関して国からの補助金をもらっていることや、管を急激に布設した時期が平成期であり耐用年数的に時間の余裕があるため、更新にかかる費用は現時点ではそれほど考慮しなくてもよいということか。

(事務局)

前回の水道料金に対する審議の際は、大規模な更新の時期であったが、下水道は急激に布設した管路に関して、本格的な更新需要までには時間的余裕がある状況である。しかし集中的に管路を布設しているため、なるべく前もって長期的な視点で更新について考えていく必要がある。今回の下水道使用料改定の検討にあたり、水道よりは施設の更新について考慮することは少なく済むと思っている。また、水道事業の財源はほとんどが受益

者負担で、国や市の関与は少ないが、下水道は公衆衛生や雨水など個人の負担に関わらない部分の施設を多く持っており、国や市からの負担補助を資金として活用できるため、水道よりもなだらかな運用ができると考えている。

一方で、下水道事業は企業会計に移行してから10年程度しか経っていないため、資金的な面でありあまり余裕がない。水道事業は内部留保資金に応じて借入をコントロールしてきたが、下水道事業は内部留保資金を十分に持っていないため、これまでも企業債を借りられる上限まで借りてきた。特に資金面で今後運営していけるかという点に留意し、今後議論してもらいたい。

(C委員)

資料15ページの収益的収入について、下水道事業は使用料と公費が共に主な収益とあるが、公費の負担割合はどのように定められているのか。

(事務局)

雨水分は全額一般会計の負担である。維持管理費のうちポンプ場の燃料費のように施設がはっきりしているものはその区分で、人件費のようなものは事業の割合で按分して汚水雨水の区分を定めている。施設については汚水と雨水で区分しているため、減価償却費は施設の区分により一般会計が負担している。

また、公共用水域の水質保全に資するものとして、分流式下水道等に要する経費という繰出基準があるが、分流式污水管にかかる資本費の9分の4を繰り入れている。なお、この割合は地方財政計画上の財政措置の割合を参考に設定している。

(C委員)

原価が雨水と污水で分かれていると考えてよいのか。そうすると予算書353ページにセグメントごとの営業収益とあり、雨水は全額補助のためマイナスにはならないと思うが、污水だけで算出するとマイナスになると捉えてよろしいか。

(事務局)

お見込みのとおり、赤字黒字は污水事業に係るもの。令和5年度決算までは污水も黒字経営を継続しているが、令和6年度当初予算では赤字予算

となった。

(C 委員)

昨年度まで黒字経営を継続していたが、今年度赤字予算となったのには特殊な要因があるのか。

(事務局)

流域下水道管理運営費負担金の単価が、令和4年度に比べて1 m³当たり6.7円上がったことにより、費用が概ね年間2億5,000万円から3億円弱ほど増加したことが大きな要因である。

(B 委員)

今年1月に岡崎市から派遣された方が被災地の状況を見て来たと思うが、今回の派遣で参考になった点や岡崎が被災した際に懸念される点について教えてほしい。

(事務局)

まず感じたことは、断水が起きた時に素早く対応できる現業という直営部隊を持っていることが岡崎市の強みであるということ。今回の能登半島地震においても、現業部隊を派遣し、他市と比べて非常に高い成果を上げたと聞いている。

もう1つは、受援体制がとても大事であるということ。応援に行ったけれど現地では岡崎市と工法や材料が違うため、すぐに対応できないこともあった。様々な自治体が支援に入るため、それぞれの工法や材料で復旧してしまうと、被災を受けた地域は維持管理をしていくのが大変になってしまう。市としても相手が求める工法や材料を理解していなかったことは今回応援に行って課題に感じる点であった。岡崎市が発災した時に備え、市の工法や材料を記したマニュアル等を作成し、受援可能な自治体に支援してもらおうといった受援体制を強化していく必要がある。

議長がすべての議題の審議の終了を告げた。

会議資料

【事前送付資料】

岡崎市水道事業及び下水道事業審議会 次第

資料 1 令和 6・7 年度審議会日程（案）

資料 2 下水道事業の概要

【当日配布資料】

岡崎市水道事業及び下水道事業審議会条例

岡崎市水道事業及び下水道事業審議会委員名簿

席次表

参考資料 下水道使用料比較表

冊子「令和 6 年度岡崎市水道事業・下水道事業会計予算書及び予算説明書」

諮問書の写し

第 10 回岡崎市水道事業及び下水道事業審議会次第

日時 令和 6 年 7 月 17 日（水）午後 2 時～
会場 岡崎市役所 西庁舎 7 階 701 号室

開会

1 管理者あいさつ

2 審議会委員紹介

3 会長あいさつ

4 事務局職員紹介

5 諮問の伝達

「適正な下水道使用料のあり方について（諮問）」

「適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について（諮問）」

6 議事

（議題 1）令和 6・7 年度審議会日程（案）について（資料 1）

（議題 2）諮問内容（適正な下水道使用料のあり方）について

諮問内容（適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方）に
ついて

（議題 3）下水道事業の概要について（資料 2）

7 部長あいさつ

8 その他

審議会開催日程について

第 11 回 令和 6 年 11 月 20 日（水）午後 2 時から午後 4 時

閉会

審議会の日程(案)

資料1

年度	回数	日付	事業		審議内容	
			水道	下水道		
6	第10回	R6年7月17日		○	諮問	「適正な下水道使用料のあり方について」
				○	諮問	「適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について」
	第11回	R6年11月20日		○	審議①	適正な下水道使用料のあり方について（本市が目指す投資事業の内容）
	第12回	R7年2月12日		○	審議②	適正な下水道使用料のあり方について （本市が目指す投資事業の内容、財政収支計画の概要）
7	第13回	R7年5月		○	審議③	適正な下水道使用料のあり方について（財政収支計画の概要）
	第14回	R7年6月		○	審議④	適正な下水道使用料のあり方について（使用料体系案の検討）
	第15回	R7年7月		○	審議⑤	適正な下水道使用料のあり方について（使用料体系案の検討）
				○	審議①	適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について（施設更新計画）
	第16回	R7年8月		○	審議②	適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について（財政収支計画の概要）
	第17回	R7年9月		○	審議③	適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について（改定要否の検討）
	第18回	R7年10月		○	審議⑥	適正な下水道使用料のあり方について（答申書案の審議）
				○	審議④	適正な農業集落排水処理施設使用料のあり方について（答申書案の審議）

岡崎市水道事業及び下水道事業審議会

第10回審議会

～ 下水道事業の概要 ～

令和6年7月17日

岡崎市

1 下水道とは

下水道は、主に都市部の汚水及び雨水を地下水路などで集めた後に、公共用水域（河川、湖沼、港湾、沿岸海域等）へ排水するための施設・設備の集合体です。

下水道の役割

1 公衆衛生の向上

汚水の排除により悪臭やハエ・蚊などの害虫の発生を減らし、感染症発生の可能性を抑制します。

2 浸水の防除＝雨水排除

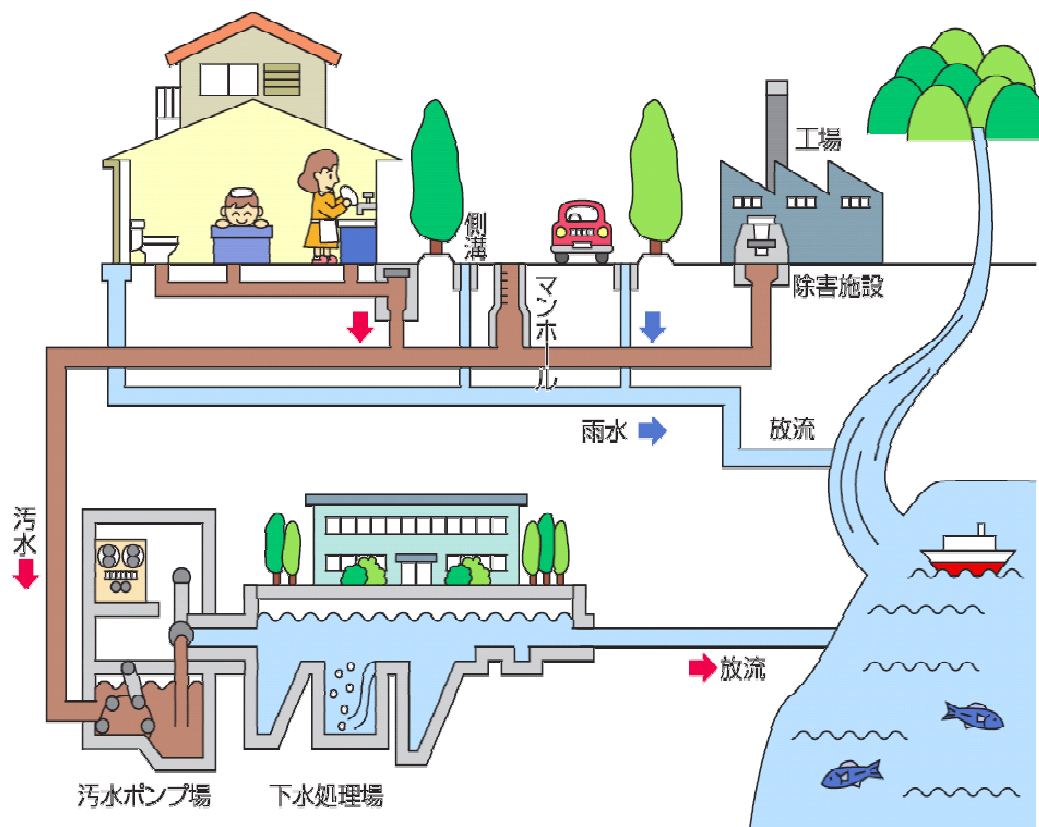
雨水を素早く河川に排除することで雨による浸水被害の軽減を図ります。

3 公共用水域の水質保全

未処理汚水が河川等に直接放出することを防ぎ、水質汚濁防止を図ります。

岡崎市の下水道整備

大正12年	事業着手
昭和38年	八帖処理場完成
平成5年	流域下水道接続



2 下水道のしくみ

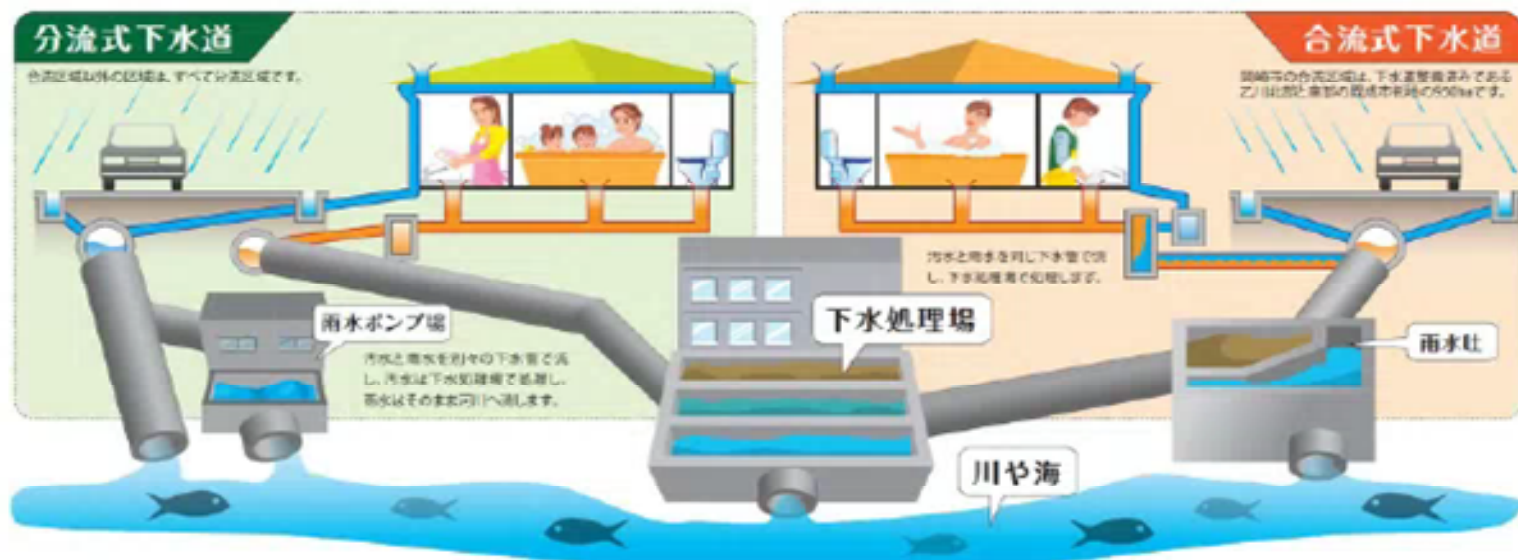
1 下水道の排除方式

1 分流式下水道

降雨による雨水と家庭などの汚水を別々の管渠で集め、雨水は河川へ、汚水は下水処理場へ送る方式を「分流式下水道」と言います。下水道整備区域の面積の約8割が分流式で整備されています。

2 合流式下水道

降雨による雨水と家庭などの汚水を同じ管渠で集め、汚水と一部の雨水を下水処理場へ、それ以外の雨水を主体とした下水を河川に放流する方式を「合流式下水道」と言います。下水道整備区域の面積の約2割が合流式で整備されています。

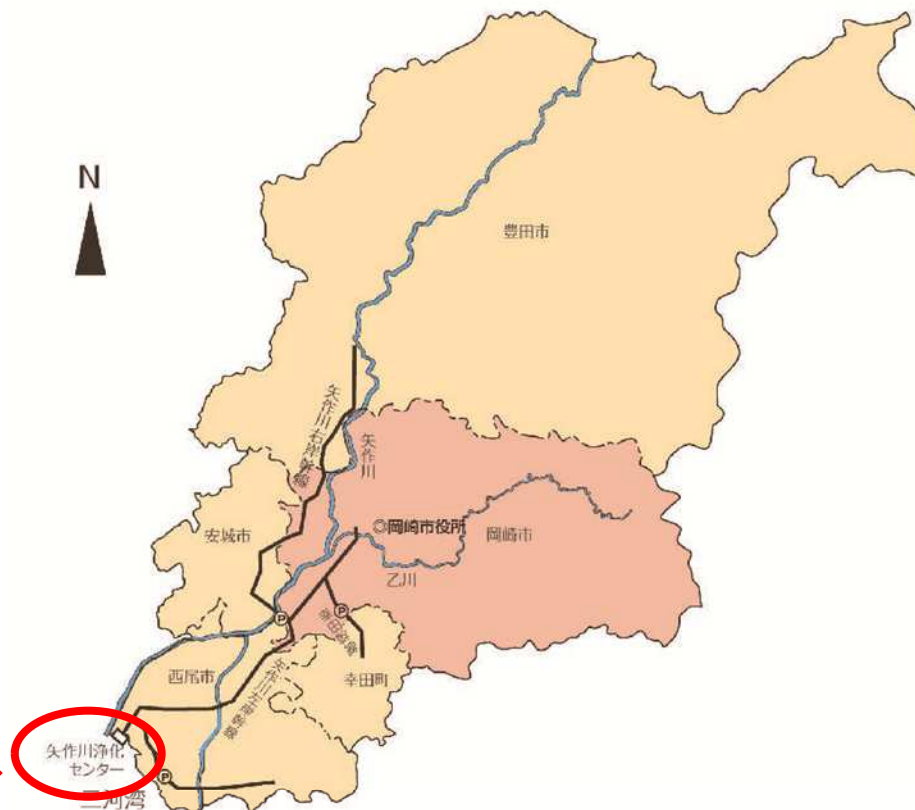


2 下水道のしくみ

2 矢作川流域下水道の概要

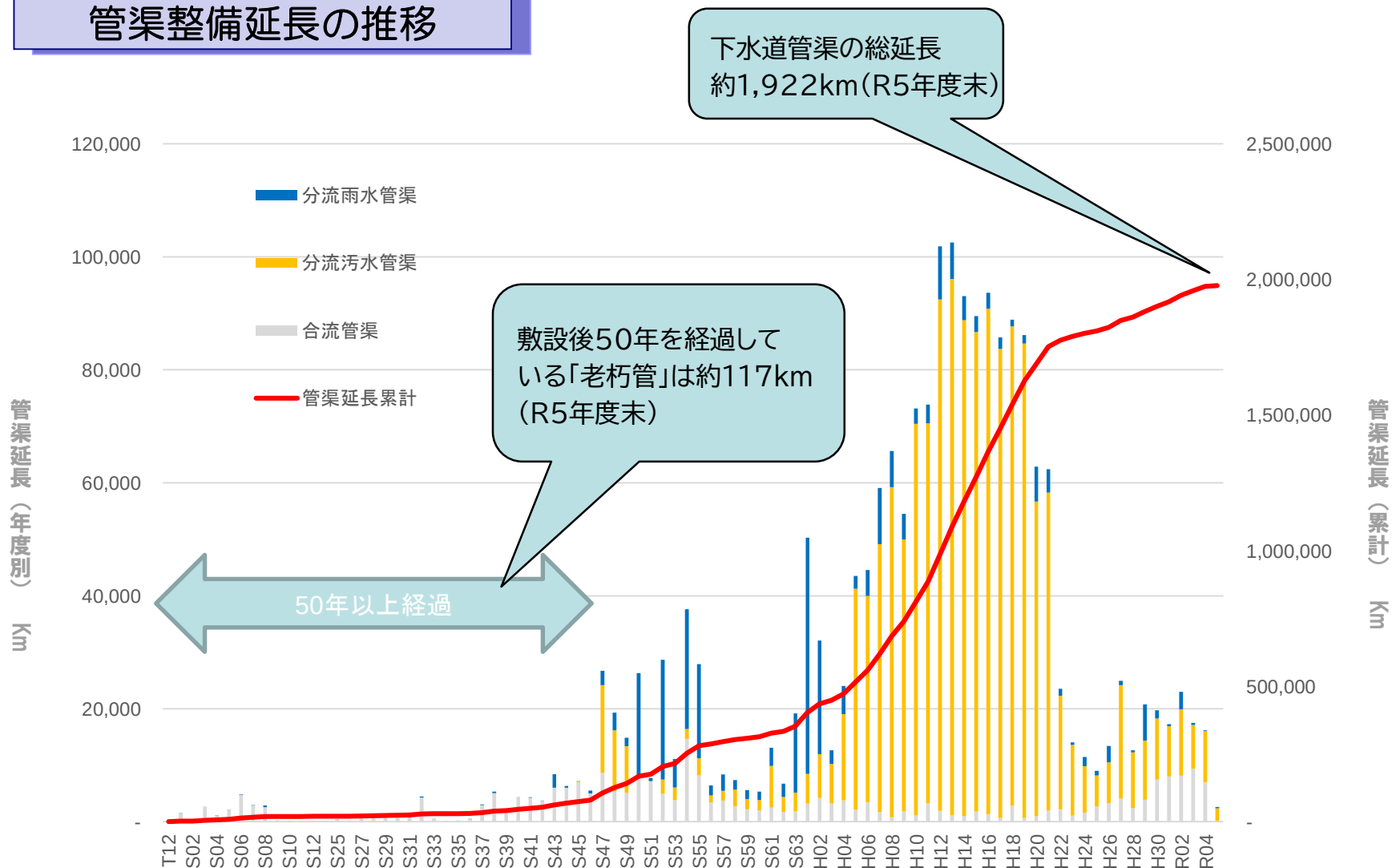
本市から流れる汚水は、愛知県が管理する矢作川流域下水道の矢作川浄化センター（西尾市）で処理されています。

矢作川流域下水道は、岡崎市、豊田市、安城市、西尾市及び幸田町の4市1町に及ぶ県内最大の処理区域を持つ流域下水道です。平成4年4月に、愛知県で5番目の流域下水道として供用を開始しました。本市においては平成5年度から供用しています。



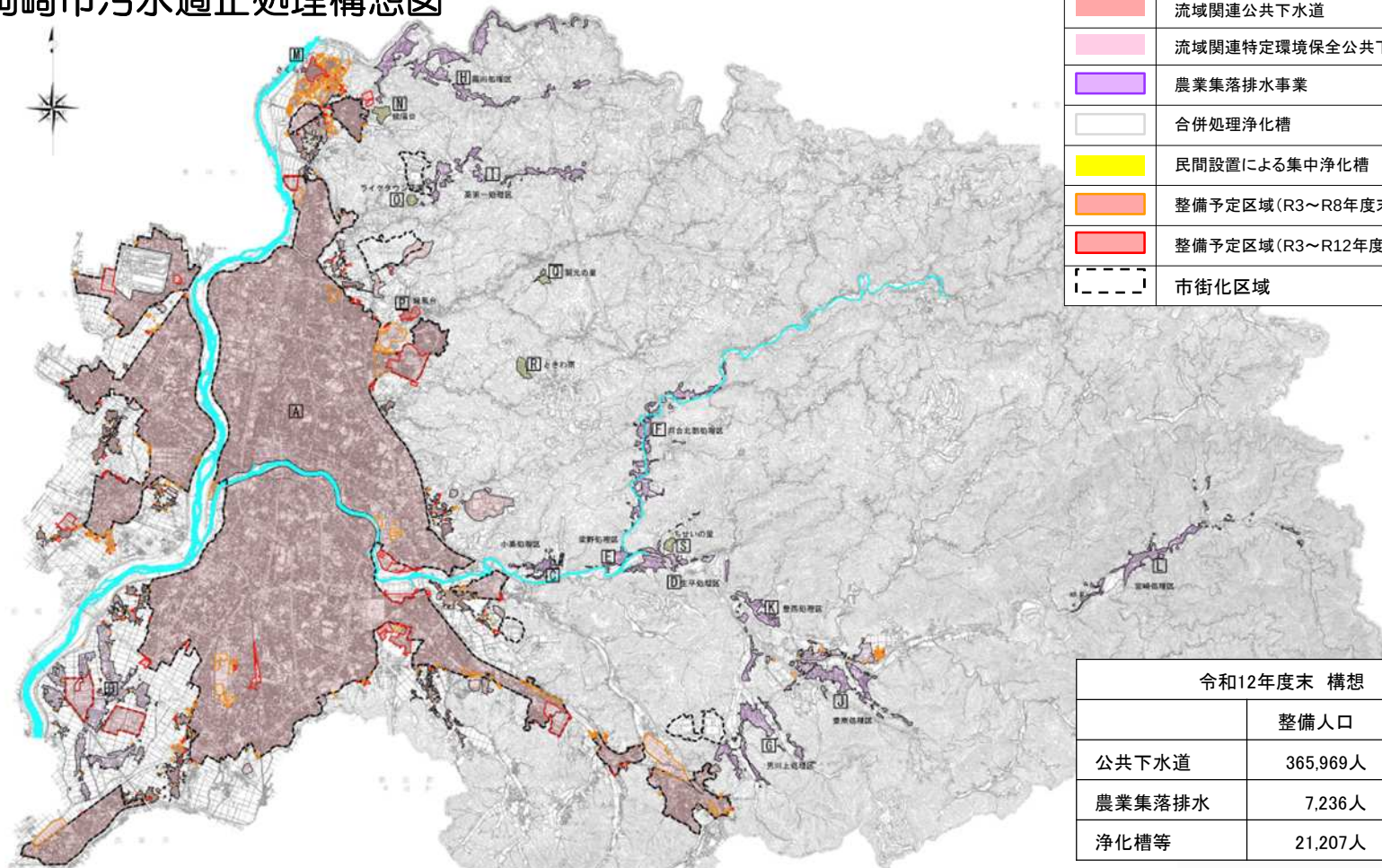
3 下水道整備の状況

管渠整備延長の推移



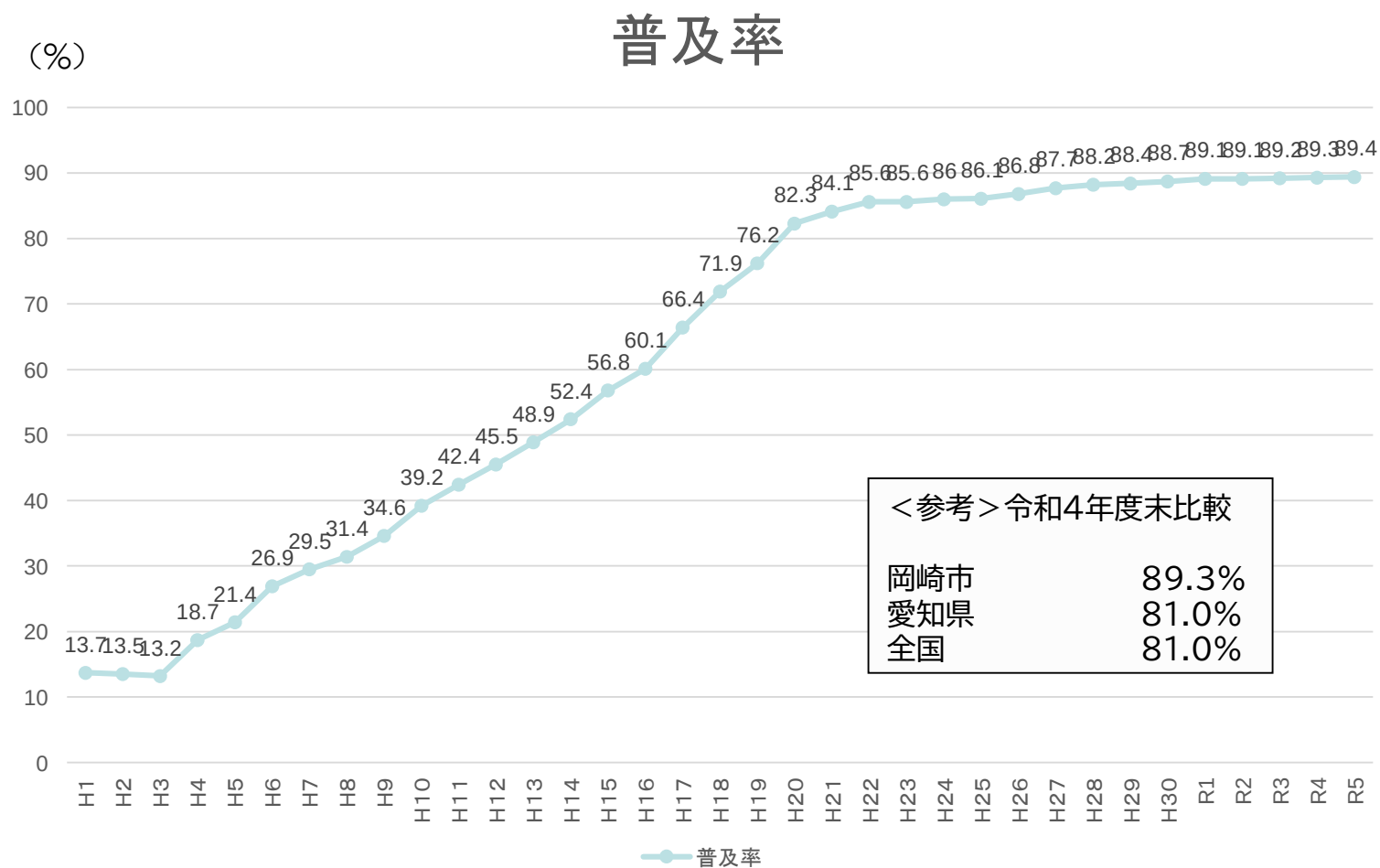
3 下水道整備の状況

岡崎市污水適正処理構想図



污水適正処理構想とは … 将来的な污水処理施設(下水道・農業集落排水・合併処理浄化槽等)整備の基本方針を定めたもの。

4 下水道の普及率

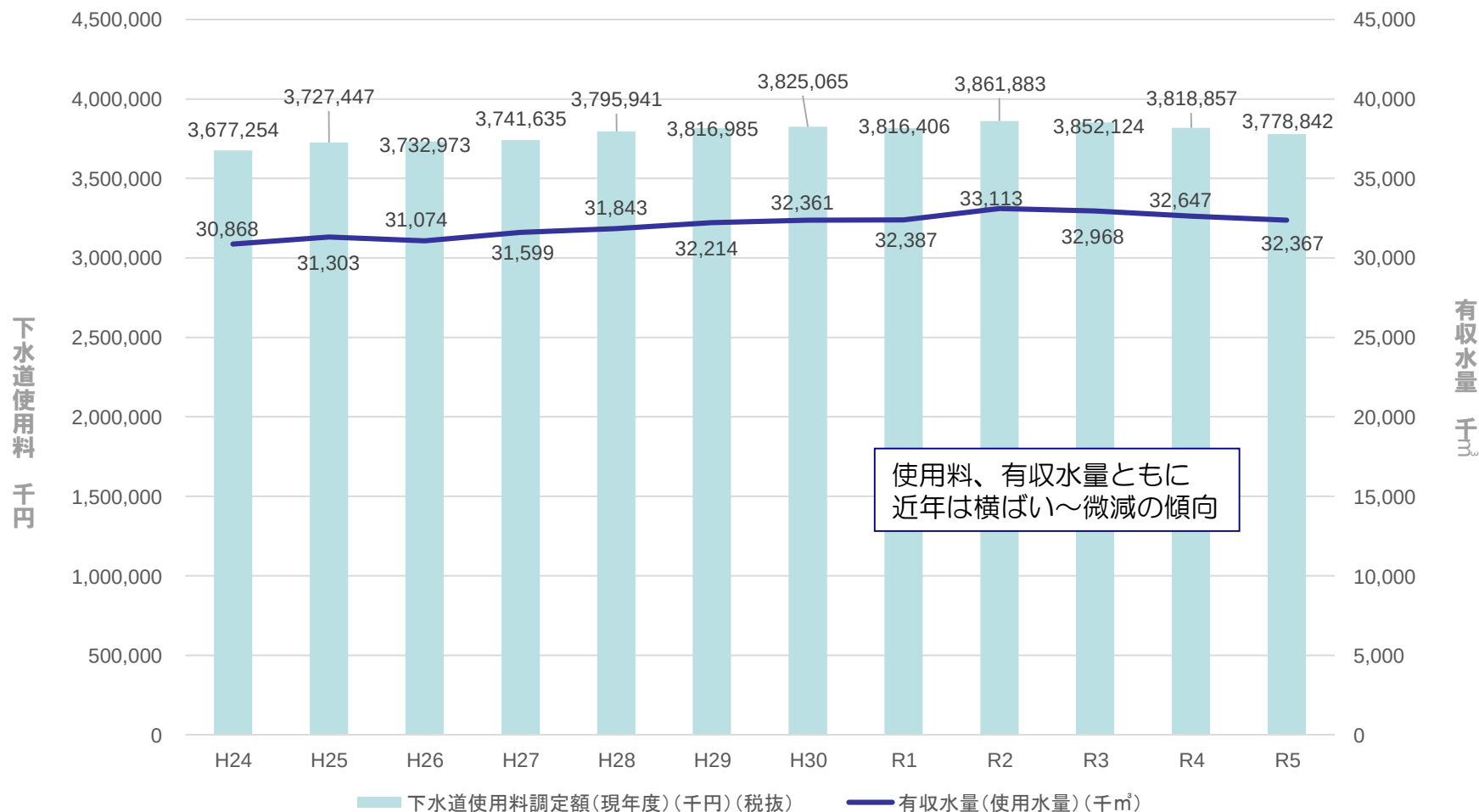


普及率＝処理区域内人口／行政区域内人口
 (89.4% = 342,351人 / 383,141人) R5年度末

R12年度末構想
 92.8%
 (汚水適正処理構想)

5 下水道使用料・有収水量の推移

下水道使用料(税抜)、有収水量の推移



6 下水道使用料の算定方法

下水道使用料は、下水道事業の管理運営に係る経費のうち、公費負担を除いた私費として負担すべき経費（＝使用料対象経費）を回収するため使用者から徴収するものです。

下水道使用料の算定方法は、**総括原価方式**

コスト積み上げ

①維持管理費

既存の下水道施設を維持管理していくために必要な費用

⇒ 人件費、修繕費、委託料、動力費、流域下水道維持管理費負担金、その他維持管理費

②資本費

下水道施設を整備するために必要な費用

⇒ 減価償却費、資産減耗費、支払利息及び**資産維持費※**

※資産維持費 とは、使用者負担の期間的公平性を確保するため、資産を維持し、サービスを継続していくために必要な費用（増大分に係るもの）。

7 下水道使用料(現行料金表)

(税抜)

基本使用料	従量使用料		※逦増度 (累進度)
700円	排除汚水量 m ³ /月	金額	
	10m ³ までの部分	1m ³ につき	10円
	10m ³ を超え25m ³ までの部分		105円
	25m ³ を超え50m ³ までの部分		165円
	50m ³ を超える部分		210円
			2.6

◆計算例◆

・ 2か月に40m³使用の場合 3,700円(税抜)

①月〔基本使用料700円＋(10m³×10円)＋(10m³×105円)〕
 ＋②月〔基本使用料700円＋(10m³×10円)＋(10m³×105円)〕＝3,700円

※逦増度(累進度)とは、使用料体系中の最高単価を最小使用者群(10m³)における単価で除した値。
 値が大きいほど少量使用単価と多量使用単価の差が大きい＝多量使用者の負担が大きいことを表す。

(比較)水道料金(R5答申)

(税抜)

基本料金		従量料金		※逦増度 (累進度)
口径	金額	水量 m³/月	金額	
13mm	571円	10m³までの部分	1 m³につき	73円
20mm	1,094円	10m³を超え25m³までの部分		135円
		25m³を超え50m³までの部分		164円
25mm	1,599円	50m³を超える部分		209円
40mm	5,562円	50m³までの部分		164円
50mm	14,037円			
75mm	33,498円	50m³を超える部分		224円
100mm	82,037円			
150mm	116,783円			
臨時	各口径と同一	一律		333円
特定共用	571円	口径25mm以下と同一		

8 下水道使用料改定の変遷

改定年月日	平均改定率	参考資料		
		算定期間	対象額(経費算入率)	人口普及率
S28.4.1			湯屋汚水 1立方メートルにつき 1円80銭 その他汚水 1立方メートルにつき 2円50銭	
S38.4.1 (供用開始)			水道従量料金の100分の30	18.0%
S60.4.1	66.7%		水道従量料金の100分の50	14.1%
H2.4.1	40.0%		水道従量料金の100分の70	13.5%
H3.4.1	14.2%		水道従量料金の100分の80	13.2%
H4.4.1	12.5%		水道従量料金の100分の90	18.7%
H10.4.1	25.4%	H10-H13	4年 維持管理費参入率:100%、資本費参入率:5% ※使用料対象とすべき資本費の95%は一般会計が補てん	39.2%
H14.4.1	15.0%	H14-H17	4年 維持管理費参入率:100%、資本費参入率:30% ※使用料対象とすべき資本費の70%は一般会計が補てん	52.4%
		H18-H20	使用料据置き	71.9%
H21.4.1	9.3%	H21-H25	5年 維持管理費参入率:100%、資本費参入率:85% ※使用料対象とすべき資本費の15%は一般会計が補てん	84.1%
		H26-R3	使用料据置き	86.8%
		R4-R7	4年 使用料据置き(R3審議会答申) 維持管理費参入率:100%、資本費参入率:100%として検討	89.3%

※平成24年4月1日に公共下水道事業に地方公営企業法を適用 法適用後は使用料対象経費とすべき資本費への補てんは受けていない

※消費税による改定:H1.4.1(3%)、H9.4.1(3%→5%)、H26.4.1(5%→8%)、R1.10.1(8%→10%)

(参考) 下水道事業への公費負担について

水道事業は基本的に料金収入で事業全体の費用を賄いますが、下水道事業は事業費の一部に公費負担を前提としてします。

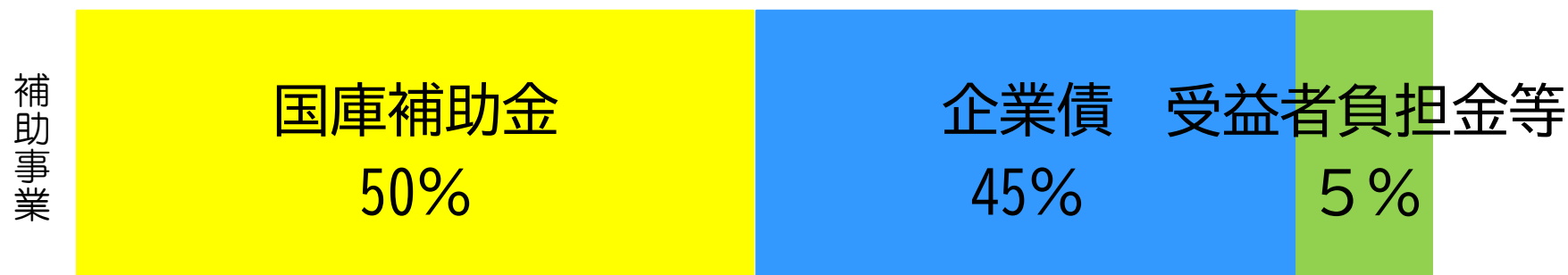
下水道事業費用の負担の考え方

下水道事業の主な役割は3点

- ① 公衆衛生の向上
→ 使用料対象経費
- ② 浸水の防除
→ 公費負担 「雨水処理に要する経費」
- ③ 公共用水域の水質保全
→ 公費負担 「分流式下水道等に要する経費」 等

(参考) 下水道事業への公費負担について

建設財源



幹線等の一定規模以上の管渠、施設 等



支線等の補助対象にならない管渠、施設 等

- 水道事業と比較して補助金が多い
- 水道事業と比較して企業債を多く充当している

(まとめ) 水道事業との違いについて

	水道事業	下水道事業
管渠布設時期	・昭和期に大きく拡張 ・耐用年数を超過した管が増えている	・平成期に大きく拡張 ・水道事業ほど老朽化が進んでいない
基本料金	・口径別基本料金 ・大口の需要に合わせた固定費の増大分を基本料金に反映	・基本使用料は一律 ・大口の需要に合わせた固定費の増大分は従量料金の逡増制に反映
収益的収入	・水道料金による独立採算（一部公費負担） ・公費負担の割合が低い	・事業の目的に応じて公費負担 ・使用料と公費が共に主な収益
建設財源	・補助金は少ない ・企業債の借入は内部留保資金に応じてコントロール	・補助金が多い ・企業債は借りられる上限額まで借入

下水道使用料比較表（税抜）（令和6年4月現在）（中核市） （単位：円）												
	10㎡/月	20㎡/月	25㎡/月	30㎡/月	40㎡/月	50㎡/月	100㎡/月	200㎡/月	500㎡/月	1,000㎡/月	5,000㎡/月	10,000㎡/月
1	1 いわき市 1,878	1 いわき市 3,918	1 いわき市 5,053	1 いわき市 6,188	1 呉市 8,800	1 呉市 11,650	1 長崎市 28,150	1 長崎市 74,150	1 長崎市 212,150	1 長崎市 442,150	1 長崎市 2,282,150	1 長崎市 4,582,150
2	2 長野市 1,663	2 呉市 3,540	2 呉市 4,745	2 呉市 5,950	2 いわき市 8,568	2 いわき市 10,948	2 呉市 27,550	2 呉市 61,550	2 横須賀市 170,003	2 横須賀市 400,503	2 横須賀市 2,244,503	2 横須賀市 4,549,503
3	3 松江市 1,600	3 長野市 3,213	3 八戸市 4,147	3 八戸市 5,152	3 青森市 7,846	3 青森市 10,666	3 いわき市 26,548	3 いわき市 60,148	3 いわき市 168,148	3 大津市 372,115	3 倉敷市 2,112,152	3 倉敷市 4,339,425
4	参考：岐阜市(R6.8) 1,430	4 八戸市 3,142	4 長野市 4,098	4 松山市 5,077	4 福山市 7,550	4 福山市 10,160	4 青森市 24,766	4 横須賀市 59,003	4 大津市 166,865	4 いわき市 359,148	4 大津市 2,032,115	4 秋田市 4,162,610
5	4 旭川市 1,418	5 松山市 3,077	5 松山市 4,077	5 山形市 5,050	5 倉敷市 7,379	5 倉敷市 9,834	5 富山市 23,900	5 青森市 57,566	5 呉市 163,550	5 呉市 333,550	5 秋田市 2,027,610	5 大津市 4,107,115
6	5 鳥取市 1,396	6 山形市 3,050	6 山形市 4,050	6 青森市 5,026	6 八戸市 7,262	6 八戸市 9,372	6 倉敷市 23,334	6 富山市 55,900	6 青森市 155,966	6 倉敷市 330,334	6 いわき市 1,887,148	6 いわき市 3,797,148
7	6 奈良市 1,390	7 下関市 3,033	7 青森市 3,926	7 長野市 4,983	7 松山市 7,141	7 松山市 9,205	7 八戸市 23,282	7 八戸市 54,282	7 富山市 151,900	7 姫路市 323,000	7 姫路市 1,863,000	7 姫路市 3,788,000
8	7 函館市 1,370	8 長崎市 3,000	8 長崎市 3,900	8 福山市 4,940	8 山形市 7,100	8 秋田市 9,160	8 福山市 23,210	8 福島市 53,200	8 八戸市 150,882	8 富山市 321,900	8 呉市 1,777,550	8 船橋市 3,675,010
9	8 下関市 1,369	9 旭川市 2,978	9 下関市 3,896	9 倉敷市 4,925	9 秋田市 6,900	9 山形市 9,150	9 福島市 22,700	9 倉敷市 53,152	9 福島市 144,700	9 青森市 319,966	9 船橋市 1,775,010	9 呉市 3,582,550
10	9 呉市 1,350	10 松本市 2,860	10 倉敷市 3,811	10 長崎市 4,800	10 和歌山市 6,784	10 和歌山市 8,994	10 船橋市 22,010	10 大津市 52,865	10 秋田市 143,610	10 秋田市 319,610	10 柏市 1,715,113	10 柏市 3,470,113
11	10 松本市 1,320	11 和歌山市 2,854	11 福山市 3,800	11 下関市 4,760	11 長野市 6,753	11 福島市 8,950	11 横須賀市 22,003	11 秋田市 52,110	11 倉敷市 142,606	11 八戸市 312,382	11 富山市 1,701,900	11 高知市 3,448,980
12	11 盛岡市 1,314	12 秋田市 2,830	12 旭川市 3,758	12 松江市 4,700	12 福島市 6,700	12 富山市 8,900	12 大津市 21,865	12 船橋市 51,510	12 高知市 141,480	12 柏市 311,113	12 高知市 1,698,980	12 富山市 3,426,900
13	12 高知市 1,300	13 青森市 2,826	13 松江市 3,750	13 秋田市 4,640	12 富山市 6,700	13 大津市 8,565	13 秋田市 21,610	13 豊橋市 51,270	13 豊橋市 141,270	13 福島市 307,200	13 八王子市 1,655,680	13 八王子市 3,380,680
14	13 岐阜市 1,290	14 久留米市 2,810	14 秋田市 3,735	14 郡山市 4,633	14 松江市 6,600	14 長野市 8,523	14 豊橋市 21,270	14 福山市 49,310	14 船橋市 140,010	14 船橋市 300,010	14 枚方市 1,644,990	14 枚方市 3,329,990
15	14 松山市 1,286	15 富山市 2,800	15 和歌山市 3,714	15 和歌山市 4,574	14 長崎市 6,600	15 松江市 8,500	15 高知市 21,180	15 枚方市 48,590	15 姫路市 139,500	15 高知市 298,980	15 青森市 1,631,966	15 青森市 3,271,966
16	15 八戸市 1,262	15 松江市 2,800	16 郡山市 3,710	16 久留米市 4,570	16 下関市 6,487	16 長崎市 8,400	16 山形市 21,150	16 山形市 48,150	16 枚方市 137,990	16 枚方市 296,990	16 福島市 1,607,200	16 福島市 3,232,200
17	16 倉敷市 1,261	17 郡山市 2,787	17 久留米市 3,690	17 旭川市 4,538	17 郡山市 6,478	17 郡山市 8,324	17 枚方市 20,590	17 柏市 48,013	17 柏市 135,613	17 豊橋市 291,270	17 八戸市 1,604,382	17 八戸市 3,219,382
18	17 久留米市 1,260	参考：岐阜市(R6.8) 2,750	18 富山市 3,650	18 富山市 4,500	18 大津市 6,395	18 枚方市 8,290	18 松山市 20,341	18 和歌山市 47,044	18 山形市 129,150	18 和歌山市 284,544	18 明石市 1,552,878	18 明石市 3,172,878
19	18 越谷市 1,240	18 函館市 2,740	19 松本市 3,630	19 福島市 4,450	19 久留米市 6,330	19 高知市 8,280	19 和歌山市 20,044	19 高知市 46,980	19 福山市 129,110	19 明石市 276,878	19 和歌山市 1,536,544	19 和歌山市 3,101,544
20	19 青森市 1,216	19 水戸市 2,718	20 水戸市 3,548	20 松本市 4,400	20 高知市 6,310	20 船橋市 8,260	20 姫路市 19,500	20 姫路市 44,700	20 和歌山市 128,044	20 山形市 276,650	20 東大阪市 1,507,658	20 東大阪市 3,067,658
21	20 富山市 1,200	20 倉敷市 2,697	21 福島市 3,525	21 水戸市 4,378	21 松本市 6,200	21 下関市 8,215	21 松江市 19,000	21 東大阪市 43,658	21 明石市 126,878	21 八王子市 275,680	21 豊橋市 1,491,270	21 豊橋市 2,991,270
22	20 長崎市 1,200	21 高知市 2,680	22 高知市 3,510	22 高知市 4,340	22 水戸市 6,198	22 姫路市 8,150	22 長野市 18,873	22 寝屋川市 43,138	22 寝屋川市 126,738	22 久留米市 273,190	22 久留米市 1,457,190	22 久留米市 2,937,190
23	22 大津市 1,195	22 大津市 2,665	23 函館市 3,480	23 大津市 4,225	23 枚方市 6,190	23 枚方市 8,090	23 柏市 18,813	23 松江市 43,000	23 久留米市 126,990	23 寝屋川市 271,738	23 山形市 1,456,650	23 寝屋川市 2,935,738
24	23 郡山市 1,187	23 福山市 2,660	参考：岐阜市(R6.8) 3,480	24 函館市 4,220	24 姫路市 6,130	24 横須賀市 8,053	24 郡山市 18,778	24 松山市 42,977	24 松江市 124,000	24 郡山市 266,596	24 寝屋川市 1,455,738	24 山形市 2,931,650
25	24 金沢市 1,170	24 奈良市 2,630	24 大津市 3,445	参考：岐阜市(R6.8) 4,210	25 旭川市 6,098	25 水戸市 8,018	25 盛岡市 18,759	25 郡山市 42,687	25 郡山市 122,051	25 福山市 262,610	25 郡山市 1,422,960	25 松江市 2,869,000
26	25 水戸市 1,168	25 福島市 2,600	25 鳥取市 3,346	25 鳥取市 4,176	26 横須賀市 6,073	26 松本市 8,000	26 寝屋川市 18,438	26 明石市 42,578	26 八王子市 120,680	26 東大阪市 259,658	26 松江市 1,419,000	26 郡山市 2,868,415
27	26 福井市 1,160	26 大分市 2,538	26 大分市 3,303	26 姫路市 4,110	27 鳥取市 6,006	27 鳥取市 7,836	27 甲府市 18,310	27 長野市 42,473	27 東大阪市 120,158	27 長野市 259,473	27 八尾市 1,408,630	27 八尾市 2,858,630
28	26 甲府市 1,160	27 鳥取市 2,516	27 宇都宮市 3,250	27 横須賀市 4,093	28 船橋市 5,960	28 豊橋市 7,770	28 水戸市 18,268	28 盛岡市 42,159	28 長野市 118,473	28 松江市 259,000	28 鳥取市 1,401,136	28 鳥取市 2,856,136
29	28 高松市 1,147	28 岐阜市 2,490	27 姫路市 3,250	28 枚方市 4,090	29 豊橋市 5,870	29 旭川市 7,658	29 鳥取市 18,236	29 久留米市 41,690	29 松山市 114,295	29 八尾市 248,630	29 長野市 1,387,473	29 長野市 2,797,473
30	29 和歌山市 1,134	29 宇都宮市 2,450	27 奈良市 3,250	29 大分市 4,068	30 大分市 5,838	30 寝屋川市 7,638	30 八尾市 18,230	30 甲府市 41,310	30 八尾市 113,630	中核市平均 242,828	30 福山市 1,330,610	中核市平均 2,694,728
31	30 福島市 1,100	30 横須賀市 2,428	30 枚方市 3,235	30 宇都宮市 4,050	31 函館市 5,790	31 八尾市 7,630	31 東大阪市 18,158	31 八尾市 41,230	中核市平均 113,352	30 松山市 241,114	中核市平均 1,330,299	30 高槻市 2,689,657
32	30 宇都宮市 1,100	31 金沢市 2,410	中核市平均 3,163	31 豊橋市 3,970	32 八尾市 5,730	32 大分市 7,608	32 久留米市 17,890	中核市平均 40,875	31 盛岡市 112,359	31 鳥取市 237,136	31 高槻市 1,319,657	31 福山市 2,665,610
33	32 八尾市 1,080	32 福井市 2,380	31 岐阜市 3,155	中核市平均 3,945	中核市平均 5,705	中核市平均 7,470	中核市平均 17,866	32 鳥取市 40,336	32 甲府市 110,310	32 甲府市 232,810	32 松山市 1,313,841	32 大分市 2,658,958
34	33 横須賀市 1,078	32 枚方市 2,380	32 横須賀市 3,103	32 高松市 3,877	33 寝屋川市 5,698	33 函館市 7,360	33 明石市 17,778	33 佐世保市 39,838	33 鳥取市 109,636	33 盛岡市 229,359	33 大分市 1,308,958	33 松山市 2,654,750
35	中核市平均 1,078	中核市平均 2,373	33 八尾市 3,080	33 奈良市 3,870	参考：岐阜市(R6.8) 5,670	34 宇都宮市 7,250	34 松本市 17,750	34 八王子市 39,680	34 水戸市 109,268	34 大分市 228,958	34 甲府市 1,212,810	34 甲府市 2,437,810
36	34 山形市 1,050	参考：一宮市(R6.10) 2,345	34 高松市 3,072	34 佐世保市 3,838	34 宇都宮市 5,650	35 甲府市 7,210	35 大分市 17,558	35 大分市 39,658	35 佐世保市 107,938	35 水戸市 226,768	35 水戸市 1,166,768	35 宇都宮市 2,366,250
37	35 枚方市 1,040	34 越谷市 2,340	35 福井市 3,070	35 八尾市 3,830	35 高松市 5,487	36 柏市 7,163	36 福井市 17,380	36 水戸市 38,768	36 大分市 105,958	36 高槻市 223,657	36 宇都宮市 1,166,250	36 水戸市 2,341,768
38	36 姫路市 1,030	35 八尾市 2,330	36 佐世保市 3,038	36 岐阜市 3,820	36 佐世保市 5,438	参考：岐阜市(R6.8) 7,130	37 高松市 17,147	37 松本市 38,750	37 松本市 104,950	37 佐世保市 221,438	37 盛岡市 1,165,359	37 盛岡市 2,335,359
39	37 秋田市 1,020	36 高松市 2,267	37 金沢市 3,030	37 福井市 3,760	37 福井市 5,370	37 東大阪市 7,108	38 佐世保市 17,138	38 福井市 38,180	38 福井市 104,780	38 福井市 219,780	38 高松市 1,155,047	38 高松市 2,330,047
40	38 大分市 1,008	37 佐世保市 2,238	38 豊橋市 3,020	38 寝屋川市 3,758	38 柏市 5,333	38 高松市 7,097	39 下関市 17,124	39 岡崎市 38,000	39 高槻市 104,157	39 松本市 217,950	39 福井市 1,139,780	39 宮崎市 2,313,750
41	参考：一宮市(R6.10) 1,005	38 盛岡市 2,232	参考：一宮市(R6.10) 3,015	参考：一宮市(R6.10) 3,740	39 甲府市 5,310	39 明石市 7,078	40 岡崎市 17,000	40 金沢市 37,980	40 岡崎市 101,000	40 高松市 215,047	40 宮崎市 1,138,750	40 福井市 2,289,780
42	39 柏市 1,003	39 甲府市 2,210	39 寝屋川市 2,973	39 船橋市 3,660	40 盛岡市 5,286	40 盛岡市 7,059	41 高槻市 16,757	41 高松市 37,247	41 高松市 97,547	41 豊田市 211,650	41 豊田市 1,131,650	41 豊田市 2,281,650
43	40 船橋市 1,000	39 宮崎市 2,210	40 越谷市 2,940	40 金沢市 3,650	41 東大阪市 5,268	41 佐世保市 7,038	42 八王子市 16,680	42 高槻市 36,557	42 高崎市 97,316	42 宇都宮市 206,250	42 佐世保市 1,129,438	42 佐世保市 2,264,438
44	41 福山市 990	41 寝屋川市 2,188	41 盛岡市 2,873	41 越谷市 3,540	42 明石市 5,258	42 福井市 6,980	43 宇都宮市 16,250	43 宇都宮市 36,250	43 豊田市 96,650	43 岡崎市 206,000	43 松本市 1,121,950	43 松本市 2,251,950
45	42 宮崎市 950	42 柏市 2,143	42 宮崎市 2,840	42 盛岡市 3,514	参考：一宮市(R6.10) 5,190	43 高槻市 6,857	44 高崎市 15,616	44 下関市 34,942	44 宇都宮市 96,250	44 高崎市 202,316	44 吹田市 1,058,773	44 川口市 2,208,027
46	43 佐世保市 928	43 豊橋市 2,070	43 船橋市 2,835	43 柏市 3,503	43 高槻市 5,167	44 宮崎市 6,750	45 旭川市 15,458	45 宮崎市 34,650	45 宮崎市 93,750	45 宮崎市 198,750	45 豊中市 1,058,702	45 豊中市 2,183,702
47	44 寝屋川市 908	44 船橋市 2,010	44 柏市 2,823	44 高槻市 3,477	44 岐阜市 5,150	45 八王子市 6,680	46 函館市 15,210	46 高崎市 34,316	46 下関市 90,033	46 鹿児島市 188,900	46 川口市 1,058,027	46 吹田市 2,178,773
48	45 高崎市 896	45 明石市 1,998	45 甲府市 2,810	45 宮崎市 3,470	45 奈良市 5,110	参考：一宮市(R6.10) 6,640	47 宮崎市 14,950	47 函館市 32,710	47 鹿児島市 86,900	47 下関市 181,851	47 鹿児島市 1,048,900	47 鹿児島市 2,123,900
49	46 川口市 887	46 高崎市 1,976	46 明石市 2,718	46 明石市 3,438	45 宮崎市 5,110	46 岡崎市 6,500	参考：岐阜市(R6.8) 14,780	48 豊田市 32,650	48 函館市 85,210	48 那覇市 178,997	48 岡崎市 1,046,000	48 岡崎市 2,096,000
50	47 豊橋市 870	47 前橋市 1,960	47 高崎市 2,691	47 東大阪市 3,428	47 八王子市 4,980	47 岐阜市 6,480	48 豊田市 14,650	49 旭川市 31,058	49 金沢市 83,380	49 川崎市 175,100	49 高崎市 1,042,316	49 高崎市 2,092,316
51	48 前橋市 860	48 東大阪市 1,898	48 東大阪市 2,663	48 甲府市 3,410	48 金沢市 4,940	48 奈良市 6,350	参考：一宮市(R6.10) 14,140	参考：岐阜市(R6.8) 30,080	50 那覇市 81,997	50 函館市 172,710	50 那覇市 986,997	50 那覇市 2,012,997
52	49 明石市 848	49 八王子市 1,880	49 高槻市 2,632	49 高崎市 3,406	49 岡崎市 4,850	49 高崎市 6,266	49 岐阜市 13,480	50 鹿児島市 29,300	51 川崎市 80,100	51 川口市 171,027	51 下関市 941,851	51 函館市 1,900,710
53	50 東大阪市 838	50 岡崎市 1,850	50 八王子市 2,580	50 八王子市 3,280	50 高崎市 4,836	50 金沢市 6,230	50 金沢市 12,980	参考：一宮市(R6.10) 29,140	52 旭川市 77,858	52 金沢市 164,380	52 函館市 940,710	52 下関市 1,891,851
54	51 岡崎市 800	51 一宮市 1,836	51 前橋市 2,510	51 岡崎市 3,200	51 越谷市 4,740	51 越谷市 5,940	51 川崎市 12,600	51 川崎市 27,600	53 川口市 77,027	53 吹田市 162,77		

下水道使用料比較表（税抜）（令和6年4月現在）（県内市）

（単位：円）

	10㎡/月		20㎡/月		25㎡/月		30㎡/月		40㎡/月		50㎡/月		100㎡/月		200㎡/月		500㎡/月		1,000㎡/月		5,000㎡/月		10,000㎡/月	
1	1 愛西市	1,500	1 愛西市	3,000	1 愛西市	3,750	1 愛西市	4,500	1 愛西市	6,000	1 新城市	7,830	1 豊橋市	21,270	1 豊橋市	51,270	1 豊橋市	141,270	1 豊橋市	291,270	1 豊橋市	1,491,270	1 豊橋市	2,991,270
2	1 弥富市	1,500	1 弥富市	3,000	1 弥富市	3,750	1 弥富市	4,500	1 弥富市	6,000	2 豊橋市	7,770	2 新城市	18,080	2 新城市	41,080	2 名古屋市	115,870	2 名古屋市	242,870	2 新城市	1,280,080	2 新城市	2,580,080
3	3 春日井市	1,350	3 春日井市	2,650	3 新城市	3,380	3 新城市	4,130	3 新城市	5,980	3 愛西市	7,500	3 名古屋市	17,070	3 名古屋市	41,070	3 半田市	115,450	3 半田市	240,450	3 名古屋市	1,258,870	3 名古屋市	2,528,870
4	4 新城市	1,330	4 新城市	2,630	4 春日井市	3,350	4 春日井市	4,050	4 豊橋市	5,870	3 弥富市	7,500	4 岡崎市	17,000	4 半田市	40,450	4 新城市	110,080	4 新城市	240,080	4 半田市	1,240,450	4 半田市	2,490,450
5	5 尾張旭市	1,300	5 清須市	2,600	5 清須市	3,250	5 豊橋市	3,970	5 春日井市	5,550	5 春日井市	7,150	5 東海市	16,850	5 北名古屋市	39,000	5 北名古屋市	108,000	5 清須市	231,100	5 清須市	1,231,100	5 清須市	2,481,100
6	5 清須市	1,300	6 津島市	2,565	6 津島市	3,228	6 清須市	3,900	6 清須市	5,500	6 江南市	7,115	6 愛西市	16,500	6 岡崎市	38,000	6 清須市	106,100	6 江南市	227,915	6 稲沢市	1,224,700	6 稲沢市	2,474,700
7	7 津島市	1,237	7 あま市	2,400	7 江南市	3,035	7 津島市	3,892	7 江南市	5,425	7 清須市	7,100	6 弥富市	16,500	7 東海市	37,850	7 日進市	103,800	7 稲沢市	224,700	7 愛西市	1,180,500	7 愛西市	2,380,500
8	8 江南市	1,225	参考：一宮市(R6.10)	2,345	8 豊橋市	3,020	参考：一宮市(R6.10)	3,740	8 津島市	5,365	8 津島市	6,837	8 江南市	16,415	8 日進市	37,800	8 岡崎市	101,000	8 北名古屋市	223,000	7 弥富市	1,180,500	7 弥富市	2,380,500
9	9 半田市	1,200	8 江南市	2,335	参考：一宮市(R6.10)	3,015	8 江南市	3,735	参考：一宮市(R6.10)	5,190	9 名古屋市	6,820	9 清須市	16,100	9 愛西市	37,500	9 東海市	100,850	9 愛西市	220,500	9 あま市	1,179,600	9 あま市	2,379,600
10	9 あま市	1,200	9 半田市	2,250	9 あま市	3,000	9 あま市	3,600	9 稲沢市	5,100	10 稲沢市	6,700	10 北名古屋市	16,000	9 弥富市	37,500	10 愛西市	100,500	9 弥富市	220,500	10 江南市	1,175,915	10 江南市	2,375,915
11	11 稲沢市	1,100	10 稲沢市	2,200	10 半田市	2,900	10 半田市	3,550	9 あま市	5,100	参考：一宮市(R6.10)	6,640	11 日進市	15,800	11 清須市	37,100	10 弥富市	100,500	11 あま市	219,600	11 碧南市	1,147,900	11 碧南市	2,322,900
12	12 知立市	1,050	10 尾張旭市	2,200	11 稲沢市	2,850	11 稲沢市	3,500	11 名古屋市	5,030	11 あま市	6,600	12 稲沢市	15,700	12 稲沢市	36,700	12 稲沢市	99,700	12 日進市	213,800	11 高浜市	1,147,900	11 高浜市	2,322,900
13	参考：一宮市(R6.10)	1,005	12 知立市	2,150	12 尾張旭市	2,800	12 知立市	3,400	12 半田市	5,000	12 蒲郡市	6,550	13 春日井市	15,650	13 あま市	36,600	13 あま市	99,600	13 常滑市	211,850	13 北名古屋市	1,143,000	13 北名古屋市	2,293,000
14	13 西尾市	1,000	13 蒲郡市	2,090	13 知立市	2,775	12 尾張旭市	3,400	13 蒲郡市	4,900	13 岡崎市	6,500	14 あま市	15,600	14 豊明市	34,720	14 豊田市	96,650	14 豊田市	211,650	14 豊田市	1,131,650	14 豊田市	2,281,650
15	13 北名古屋市	1,000	14 豊橋市	2,070	14 蒲郡市	2,670	14 蒲郡市	3,250	14 岡崎市	4,850	14 半田市	6,450	15 半田市	15,450	15 蒲郡市	34,600	15 豊明市	96,620	15 豊明市	210,620	15 豊明市	1,122,620	15 常滑市	2,270,350
16	13 長久手市	1,000	15 知多市	2,020	15 知多市	2,625	15 名古屋市	3,240	14 知立市	4,850	15 東海市	6,350	16 津島市	14,928	16 春日井市	33,650	16 江南市	95,915	16 碧南市	207,900	16 常滑市	1,120,350	16 豊明市	2,262,620
17	県内市平均	964	16 北名古屋市	2,000	県内市平均	2,587	16 知多市	3,230	16 東海市	4,700	16 知立市	6,300	17 蒲郡市	14,800	17 西尾市	33,550	17 蒲郡市	94,000	16 高浜市	207,900	17 西尾市	1,103,050	17 西尾市	2,228,050
18	16 豊明市	950	16 長久手市	2,000	16 西尾市	2,525	17 岡崎市	3,200	17 尾張旭市	4,600	17 豊川市	6,060	18 豊田市	14,650	18 碧南市	33,400	18 春日井市	90,650	18 岡崎市	206,000	18 蒲郡市	1,097,000	18 蒲郡市	2,227,000
19	17 蒲郡市	930	県内市平均	1,988	17 北名古屋市	2,500	県内市平均	3,199	県内市平均	4,585	18 西尾市	6,050	19 西尾市	14,550	18 高浜市	33,400	19 西尾市	90,550	19 東海市	205,850	19 日進市	1,093,800	19 日進市	2,193,800
20	18 知多市	910	18 豊明市	1,950	17 長久手市	2,500	18 西尾市	3,150	18 豊川市	4,580	県内市平均	6,016	20 豊明市	14,520	20 豊田市	32,650	20 碧南市	90,400	20 西尾市	203,050	20 豊川市	1,062,710	20 豊川市	2,147,710
21	19 日進市	900	19 西尾市	1,900	19 豊明市	2,495	19 豊川市	3,100	19 北名古屋市	4,500	19 北名古屋市	6,000	21 碧南市	14,400	21 津島市	32,474	20 高浜市	90,400	21 豊川市	194,710	21 岡崎市	1,046,000	21 岡崎市	2,096,000
22	19 みよし市	900	19 日進市	1,900	20 豊川市	2,455	20 一宮市	3,051	20 豊明市	4,490	20 豊明市	5,940	21 高浜市	14,400	県内市平均	32,303	県内市平均	88,888	県内市平均	193,559	22 東海市	1,045,850	22 東海市	2,095,850
23	参考：大府市(R7.10)	900	21 岡崎市	1,850	21 日進市	2,450	21 東海市	3,050	21 知多市	4,440	21 碧南市	5,900	23 知立市	14,300	22 豊川市	32,210	22 豊川市	86,210	22 蒲郡市	193,000	23 知立市	1,029,300	23 知立市	2,079,300
24	21 豊橋市	870	参考：大府市(R7.10)	1,850	22 名古屋市	2,440	22 豊明市	3,040	22 碧南市	4,400	21 高浜市	5,900	県内市平均	14,237	23 知立市	31,800	23 常滑市	85,350	23 知立市	189,300	県内市平均	1,028,309	県内市平均	2,072,520
25	22 豊川市	860	22 一宮市	1,836	23 一宮市	2,416	23 日進市	3,000	22 西尾市	4,400	23 豊田市	5,850	24 豊川市	14,210	24 江南市	29,315	24 津島市	85,110	24 春日井市	185,650	24 犬山市	968,780	24 犬山市	1,963,780
26	23 岡崎市	800	23 豊川市	1,810	24 東海市	2,400	23 北名古屋市	3,000	22 高浜市	4,400	24 尾張旭市	5,800	参考：一宮市(R6.10)	14,140	参考：一宮市(R6.10)	29,140	25 知立市	84,300	25 津島市	180,110	25 春日井市	945,650	25 春日井市	1,895,650
27	23 刈谷市	800	24 豊田市	1,800	25 岡崎市	2,375	23 長久手市	3,000	25 一宮市	4,321	24 日進市	5,800	25 常滑市	13,600	25 田原市	29,000	26 田原市	80,000	26 犬山市	172,780	26 津島市	940,110	26 津島市	1,890,110
28	23 豊田市	800	24 みよし市	1,800	参考：大府市(R7.10)	2,325	26 豊田市	2,950	26 日進市	4,300	26 知多市	5,750	26 尾張旭市	13,300	26 尾張旭市	28,300	参考：一宮市(R6.10)	74,140	27 長久手市	167,700	27 長久手市	927,700	27 長久手市	1,877,700
29	23 安城市	800	26 東海市	1,750	26 豊田市	2,300	27 碧南市	2,900	27 豊田市	4,250	27 一宮市	5,591	27 安城市	12,450	27 安城市	27,450	27 尾張旭市	73,300	28 田原市	165,000	28 岩倉市	896,468	28 岩倉市	1,816,468
30	23 常滑市	800	27 大府市	1,650	27 碧南市	2,250	27 高浜市	2,900	28 長久手市	4,100	28 常滑市	5,350	28 知多市	12,300	28 犬山市	27,080	28 犬山市	73,280	29 安城市	162,450	29 安城市	882,450	29 安城市	1,782,450
31	23 東海市	800	28 名古屋市	1,640	27 高浜市	2,250	参考：大府市(R7.10)	2,800	29 常滑市	3,950	29 犬山市	5,230	29 一宮市	12,191	29 知多市	26,400	29 みよし市	72,700	30 岩倉市	160,468	30 刈谷市	874,400	30 刈谷市	1,774,400
32	23 大府市	800	29 犬山市	1,610	27 みよし市	2,250	29 みよし市	2,700	30 犬山市	3,940	30 長久手市	5,200	30 田原市	12,000	参考：大府市(R7.10)	25,750	29 長久手市	72,700	31 みよし市	157,700	参考：大府市(R7.10)	856,750	参考：大府市(R7.10)	1,731,750
33	30 犬山市	770	30 瀬戸市	1,600	30 犬山市	2,130	30 犬山市	2,650	参考：大府市(R7.10)	3,900	31 田原市	5,000	31 長久手市	11,700	30 一宮市	25,391	31 安城市	72,450	参考：大府市(R7.10)	156,750	31 田原市	845,000	31 田原市	1,695,000
34	31 瀬戸市	750	30 碧南市	1,600	31 常滑市	2,100	30 常滑市	2,650	31 田原市	3,800	参考：大府市(R7.10)	5,000	32 犬山市	11,680	31 常滑市	25,350	参考：大府市(R7.10)	69,250	32 刈谷市	154,400	32 みよし市	837,700	32 みよし市	1,687,700
35	31 碧南市	750	30 高浜市	1,600	31 田原市	2,100	32 田原市	2,600	32 安城市	3,700	32 安城市	4,950	参考：大府市(R7.10)	11,250	32 岩倉市	24,968	32 知多市	68,700	参考：一宮市(R6.10)	149,140	33 大府市	782,250	33 大府市	1,582,250
36	31 高浜市	750	30 田原市	1,600	33 瀬戸市	2,075	33 瀬戸市	2,550	32 みよし市	3,700	33 みよし市	4,700	33 みよし市	10,700	33 みよし市	24,700	33 岩倉市	68,468	33 尾張旭市	148,300	参考：一宮市(R6.10)	749,140	参考：一宮市(R6.10)	1,499,140
37	34 岩倉市	728	34 常滑市	1,550	33 大府市	2,075	34 刈谷市	2,500	34 瀬戸市	3,500	34 刈谷市	4,650	34 岩倉市	10,468	33 長久手市	24,700	34 一宮市	64,991	34 大府市	142,250	参考：一宮市(R6.10)	749,140	参考：一宮市(R6.10)	1,499,140
38	35 小牧市	718	35 岩倉市	1,508	35 刈谷市	2,000	34 大府市	2,500	34 刈谷市	3,500	35 岩倉市	4,618	35 刈谷市	10,400	35 刈谷市	23,900	35 刈谷市	64,400	35 小牧市	141,938	35 尾張旭市	748,300	35 尾張旭市	1,498,300
39	36 田原市	700	36 刈谷市	1,500	36 岩倉市	1,993	36 岩倉市	2,478	34 大府市	3,500	36 大府市	4,500	36 大府市	10,250	36 大府市	23,250	36 大府市	62,250	36 知多市	139,200	36 知多市	703,200	36 知多市	1,408,200
40	37 一宮市	676	36 安城市	1,500	37 安城市	1,975	37 安城市	2,450	37 岩倉市	3,448	37 瀬戸市	4,450	37 瀬戸市	9,700	37 小牧市	22,638	37 小牧市	61,938	37 一宮市	130,991	37 一宮市	658,991	37 一宮市	1,318,991
41	38 名古屋市	560	38 小牧市	1,438	38 小牧市	1,873	38 小牧市	2,308	38 小牧市	3,178	38 小牧市	4,238	38 小牧市	9,538	38 瀬戸市	20,700	38 瀬戸市	53,700	38 瀬戸市	108,700	38 瀬戸市	548,700	38 瀬戸市	1,098,700